

平和新聞

発行 日本平和委員会
〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
電話 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277

大阪版編集 大阪平和委員会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7-3-4 新谷町第三ビル210号
電話 06(6765)2840 FAX 06(6765)2837
E-mail:osk-heiwa@able.ocn.ne.jp http://www.osk-heiwa.org

核兵器禁止条約発効一周年行事各地で

核兵器禁止条約発効一周年となる1月22日、府内各地で署名宣伝行動が実施されました。

大阪原水協は正午から1時間、にわたりJR天王寺駅東口で署名・宣伝行動を32人の参加で実施。「日本政府に核兵器禁止条約の批准・署名を求める」署名53筆とカンパ千円が寄せられました。

この行動には大阪労連、大商連など中央団体と共に、地元天王寺の平和委員会、新婦人など15団体が参加し発効一周年にふさわしい行動となりました。



【東住吉】

東住吉平和委員会は、近鉄針中野駅前で6人の会員で宣伝行動を実施。60枚のピラをまき8筆の署名が寄せられました。



【旭区】

旭区の原水協は、核兵器禁止条約発効一周年記念宣伝活動を実施。旭区原水協主催で行いました。寒さとコロナ感染急増のせい、人通りは半減、でも対話はよくはずみしました。

【西淀川】

1月25日午後、朝から準備したメッセージをつけた風船を地域活動センターから三々五々北之町公園に運びました。

変！青年や92才高齢者のメッセージ、子どもたちの絵が描かれたカードなど、どのメッセージにも平和への願い、唯一の戦争被爆国である日本政府が核兵器禁止条約の批准をしないことへの怒りなど、思いがあふれていました。

集会では、穂久英明西淀川平和委員会会長・大阪原水協副理事長が、「オミクロン株は、ワクチン接種率が低いアフリカで発生。コロナを制圧するためには、世界全体を良くしないとイケない。核兵器は、あるだけで爆発の可能性があり、全世界に広がる。核の傘の国も、核兵器禁止条約



会議にオプザーバー参加する。日本政府を変えないといけない」と挨拶しました。立憲民主党の沓澤和夫さん、日本共産党北山良三元市議の挨拶のあと、学童保育の子どもたちが、「青い空は」と「世界中の子どもたちが」の2曲を歌ってくれました。ギターを片手に門谷充男戦争あかん実行委員長のカウントダウンで、一斉に風船が青空に！2017年9月の「平和の波」で飛ばした風船は、300km離れた静岡県浜北市に届きました。去年は雨で飛びませんでした、今年にはニューヨークに届くといひですね。「中村事務局長報告」

沖縄連帯行動

大阪平和委員会はうたごえ協議会とともに、2月15日正午から1時間近くにわたり近鉄上本町駅前月例沖縄連帯行動を13人の参加で実施しました。

この行動では上羽事務局長と立川孝信うたごえ協議会副会長の二人がマイクを通して「全国の米軍基地から新型コロナウイルス感染が拡大している。この背景には米軍関係者の検疫を免除してきた日米地位協定がある。日本の全土面積のわずか0.6%にすぎない沖縄での感染者の急増は、沖縄に在日米軍基地の7割が集積しているためだ。こうした感染拡大の要因となっている米軍基地をさらに押し付けるのが沖縄県名護市の辺野古新基地計画だ」と訴えました。

常任理事会開催

この行動を通して「日米地位協定の抜本的改定を求める」署名を25筆集めることができたのは、うたごえ協議会の仲間3人がギターの伴奏で「沖縄を返せ」などの歌を元氣よく歌ってくれたからでした。



大阪平和委員会は、2月2日午後6時から約1時間にわたり第4回常任理事会を23人(オンライン16人)の出席で開催しました。

この常任理事会では、以下の3点を当面の活動の基本に据えることにしました。
(1) 3月初発行予定の岸田政権批判パンフレット(16頁)を活用した学習・対話・宣伝活動を旺盛に行う。
(2) ビキニデーを節目に、核兵器禁止条約への日本政府の参加を求める運動に取り組み。3.1ビキニパンフや機関紙誌を使い、核兵器禁止条約をめぐるワークするような展望や岸田政権の危険性を学習し署名を旺盛に広げる。(会員1人10筆目標)。
3.1ビキニデー集会(2月28日、3月1日)のオンライン視聴

【コロナ禍のなかで見つけた言葉】

—quarantine (伝染病予防のための) 検疫—

「黒死病という高価な代償によって、当時の人々が今日にのこる功績としてつかんだ唯一の疾病対策は、検疫制度であろう。ヴェネチアでは40日間の船舶隔離の風習はすでに12世紀に記録されているといわれ、…検疫という英語のクワランティン quarantine はイタリア語 quaranteneria から出たものでイタリア語の quaranta は40を意味する。隔離期間をなぜ40日にしたか、ヘッケルは13~14世紀にはふつう急性病が慢性病に分利する時期が40日であると考えられていたからと推定している。

(「病気の社会史」立川昭二著 岩波現代文庫より)

会(*参加希望の方にはURLを送付)に積極的に取り組む。

(3) 辺野古・馬毛島軍事基地化反対運動への支援を強化する。常任理事会には岩月日本平和委員会事務局次長がオンライン参加し、「総選挙で3分の2を確保した改憲勢力が7月の参議院選挙でも3分の2を確保すると、最大で3年間国政選挙がないため、岸田政権が『任期中の改憲』に突き進む条件がととのう。また、与党過半数でも辺野古・馬毛島の基地化、『敵基地攻撃能力』軍拡も好き勝手にすすめられる危険が強まる」と述べました。



平和委員会の真骨頂は地域にあり

天王寺―総会&学習

2月5日、天王寺平和委員会
は第12回総会を22名の参加で
ひらきました。

1部の講演は大久保敏さん
(左写真)による田辺模擬原爆の
お話―

広島、長崎に原爆が落とされ
るまで米国が日本全土でどん
な投下訓練をしていたのか、そ
のことでどれだけ死者、被害者
が出たのかなど、ビックリする
ことばかり…。5トンの爆弾を
落として、パイロットが無事帰
還するための訓練、どれだけ悲
惨な被害を与えられるかなど、
場所、曜日を設定し、緻密に計画
されていたことに参加者は驚き
の連続でした。

落とした爆弾について成功し
たかどうかの4段階評価がなさ
れていたこと、長崎、広島のと
8月14日まで残りの爆弾を使
きつたことなど、聴けば聴くほ
どに、怒りがわいてきました。

今年の7月26日には、田辺の
追悼式に参加して子供たちと一
緒に学びたいとの感想も寄せら
れました。

2部の総会は映像で一年間の
活動報告をした後、会計報告、次



期役員選出、一年の主な課題に
ついて提案し、質問を受けつけ
ました。

コロナ禍のため恒例の全員発
言交流は中止し閉会しました。
やや不消化気味でしたが感染を
避ける意味で短時間総会としま
した。

東住吉―「60日」宣伝

駒川商店街北口で

東住吉平和委員会は2月9日
8人の平和の仲間と全国緊急署
名に取り組みました。

真新しい全国市民アクション
のカラフルな横断幕、のぼりで
楽しい宣伝、ビラは44枚、署名
は5名でしたが、署名台前に立
ちすくみ逡巡する方、自転車
止めて無言でサッサと署名され
る女性の方、「私は維新支持だ
が、憲法改悪に反対、戦争はダ
メ」と署名をしてくれる年配の
男性、また長谷川さんは署名10
筆たずさえて宣伝に参加し、川
村さんは平和会員一名拡大して
の参加でした。

【黒田事務局長からの通信よ
り】



全国理事会で活躍

2月12日午前9時30分〜午
後6時までオンラインで全国理
事会が開催されました。

大阪からは、岩本悟常任理事、
吉田事務局次長、上羽事務局長
の3人が出席しました。

最初に千坂事務局長による方
針案の提案と岩月事務局次長に
よる財政報告があり、午前中に
全体討論I、昼休みをはさんで
午後全体討論II、分散討論が
おこなわれました。

上羽事務局長は全体討論IIで
冒頭発言しました。

「コロナ禍の中でも毎月初め
に8頁の議案書を準備して20人
以上の出席でハイブリッド役員
会を開催し、平和運動と仲間づ
くりの意思統一をしっかりと行っ
ている。昨年5月のミヤンマー
問題学習会、8月のフードバン
クなど情勢が求める課題にしつ
かり取り組んでいる。その中で
仲間をふやしてきた。またこう
した取り組みや地域組織の動き
を知らせるため『活動推進ニュ
ース』を隔日発行している。この
間の仲間づくりで紹介したいの
は、都島の上野会長が山口さん
と一緒に憲法署名と絵本のゲラ
をもって近所を訪問し会員9、
新聞3を拡大したことだ。これ
はコロナ禍の中の活動として貴
重な経験だ」

千坂純事務局長は、討論のま
とめのなかで「月例会議やニュ
ース発行など大阪の活動から学
ぶことは多い」と述べました。

カジノやめてんか

2月10日12時より大阪市役
所前で大阪対連・大阪市議会
開会日行動が小雨のなか実施さ
れました。

この行動では、大阪平和委員
会の会員である桜田照雄阪南大
学教授が「『カジノには税金を使
わない』と松井市長は言ってい
るが、カジノ予定地の土壌汚染
対策費等790億円が市の負担
になることは明らかだ」と批判
しました。

大阪平和委員会からは上羽事
務局長が参加し「カジノはいら
ない」署名を60筆大阪市当局に
提出しました。



柿の剪定終わる

2月11日久しぶりに柿畑に
車で行き、皆が楽しみにしてい
る秋の柿狩りに向け不可欠の剪
定と施肥を済ませました。左の
写真は「散髪」後の柿畑です。



【3月の行事案内】

- 28日(月)原水協全国集会・ビキニデー特別企画 13:00~15:30
- 1日(火) ビキニデー集会 13:00~15:30 *両日も ZOOM
- 2日(水) 常任理事会オンライン 18:00~
- 3日(木) 日本平和委員会組織委員会オンライン 14:00
- 5日(土) 入管問題オンライン学習会 午前10時~正午
- 6日(日) なくせ原発大集会 ZOOM 14:00 エルシアター
- 9日(水) 6・9行動 12:00 近鉄上本町駅前
- 15日(火) 沖縄連帯行動 12:00 近鉄上本町駅前
- 22日(火) 組織委員会オンライン 18:30~

―待望の入管問題学習会―

移民労働者なしでは社会生活が成り立たない高齢社会・日本！
なのに彼らの人権は尊重されているのか？

「在留外国人の人権を守るため私たちにできることは…」

お話：松浦・デ・ビスカルド篤子さん
@カトリック玉造教会

日時 3月5日(土) 午前10時~正午
会場 大阪平和委員会事務所

*ZOOM ウェビナー参加を希望される方は、
大阪平和委員会にお知らせください。

